

1. 9335 を終了させてください。

2. レジストリエディタを起動します。

Windows XP の場合

「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」を選択して
「ファイル名を指定して実行」ダイアログを開き、「名前」に「regedit」と入力して「OK」ボタンをクリックしてください。

Windows Vista/7/8 の場合

「スタート」ボタンをクリックし、キーボードから `regedit` と入力します。
検索結果内に表示された「`regedit.exe`」を右クリックして、表示されたポップアップメニューから「管理者として実行」を選択してください。
「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか？」と表示された場合は「はい」を選択してください。

3. 「レジストリエディタ」ウインドウが開きます。

※以下、レジストリエディタを使用してレジストリを変更しますが、無関係なところを変更しないように充分ご注意ください。

4. レジストリエディタの左側のツリーを展開して、次ページの図と同じように以下の場所を選択してください（この例では数値演算ダイアログの表示位置をリセットする場合を説明します）。

「HKEY_CURRENT_USER¥Software¥HIOKI E.E. CORPORATION

¥9335 Wave Processor¥CalcDlg」

レジストリエディタの最下部に表示されている場所が、次ページの図と同じ（マイコンピュータ¥HKEY_CURRENT_USER¥ ~ ¥CalcDlg）であることをよく確かめてください。



5. Delete キーを押します。「このキーとそのサブキーをすべて削除しますか？」と確認ダイアログが表示されるので、「はい」をクリックしてください。
6. レジストリエディタを終了させ、9335 を起動してください。数値演算ダイアログの表示位置が初期化されています。

以上です。

なお、レジストリエディタで削除した「CalcDlg」は、数値演算ダイアログの情報を保持しているものです。

同様に、

波形操作ダイアログ	ChSetDlg
波形情報ダイアログ	InfoDlg
時間軸カーソルダイアログ	CsrDlg
電圧カーソルダイアログ	VoltCsrDlg
区間指定カーソルダイアログ	RngCsrDlg
検索ダイアログ	SrchDlg

これらのダイアログが画面外に出てしまった場合は、レジストリエディタでそれぞれ対応したキーを削除すれば表示位置をリセットすることができます。